第24回

日本末梢神経学会学術集会

テーマ 末梢神経治療の橋渡し研究と臨床応用の最前線

プログラム・抄録集

会期 平成25年8月23日(金)・24日(土)

会場 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

会長 柴田 実 新潟大学大学院医歯学総合研究科
形成・再建外科学分野 教授

共催／新潟大学医歯学総合病院 形成・美容外科

第24回日本末梢神経学会学術集会開催にあたって

第24回日本末梢神経学会学術集会 会長 柴田 実
新潟大学大学院医歯学総合研究科 形成・再建外科学分野 教授

この度、第24回日本末梢神経学会学術集会を新潟の地で開催させて頂くことを大変光栄に存じ上げます。形成外科学教室が本学術集会を開催させて頂くのは今回が初めてです。整形外科、神経内科医を中心とした学会員構成に今後は形成外科からの会員が増え、学会発展の好機となればと願っております。

研究の規模は小さいですが、末梢神経再生は、私たちの教室の基礎研究テーマの中心でもあり、これまで神経再生経路の検討を続けてきました。近年、末梢神経交叉術が臨床的に末梢神経機能再建術の重要な選択枝としてその価値は確立されたものとなりました。その背景に作用している神経可塑性の解明に興味を禁じ得ません。形成外科では外傷を中心とした末梢神経損傷の治療もよく経験します。顔面神経の外科治療では形成外科は中心的な役割を果たしており、腫瘍切除で犠牲となった顔面神経損傷新鮮例の再建はもちろんのこと、陳旧性の麻痺で直接神経修復適応のない症例にも筋肉移植と神経交叉などで表情筋機能の再建を行っており、その臨床を橋渡しする基礎研究も行っております。最近ではウイルス感染による顔面神経不全麻痺に対しても、機能付加を目的とする神経再建術に注目しています。

今回の学術集会テーマは「末梢神経疾患治療の橋渡し研究と臨床応用の最前線」としました。新しい手術や治療法の確立には基礎研究による裏付けと臨床面からの実証の相互の作用、働きかけが欠かせないとの考えから採用いたしました。公募演題は最終的に口演80題、ポスター25題あり、このほかにパネルディスカッション2題、シンポジウム3題を企画しました。

再生治療が困難とされてきた脊髄神経治療も細胞治療による成果も含めて、リハビリテーションとの連携も伴って新しい展開が見え始めていますのでパネルディスカッション1.として「脊髄神経再生治療」を組みました。2.「新しいガイドライン（ギランバレー症候群、フィッシャー症候群、CIDP、MMN）」を取り上げました。シンポジウムには広報委員会企画による1.「手根管症候群の診断基準」をはじめ、2.「顔面神経再建術の進歩」、3.「末梢神経の再生治療（軸索、髄鞘、Schwann細胞の再生、再生阻害因子）」を企画しました。

招待講演は2題で 新潟大学脳研究所・脳機能解析学・教授、新潟大学脳研究所統合脳機能研究センター長中田 力先生に「末梢が先か、中枢が先か？」を、アメリカ合衆国メイヨ・クリニック 解剖学・整形外科・神経外科教授 Robert Spinner 先生には "MRI and the Enlarged Nerve"をご講演頂きます。

産業医学講座講演には「業務上疾病としての末梢神経障害」を予定し、厚生労働省セッションも企画しております。コメディカル・レジデント教育セミナー「神経伝導検査でここまでわかる末梢神経障害」を開催いたします。

また昨年より始められた広報委員会主導の公開市民講座「手足のしびれ」を8月25日（日曜日）に開催いたします。

神経内科で扱うことの多い末梢神経疾患の中には整形外科医や、形成外科医が普段、診ることが少なく、理解の足りない疾患も少なからずありますが、この学会でそうした疾患群を知り、理解を深めることは手術治療をもつばら扱う外科系の立場からは、大変貴重な機会であります。内科系の先生方には外科の治療の応用と限界を知って頂ける機会として、本学術集会は中枢性神経疾患と末梢神経疾患を鑑別する知識を深める絶好の機会ともなっています。

今回の企画にあっては西澤正豊教授をはじめ、本学神経内科の先生方にご支援頂いたことを深く感謝いたします。外科系のみならず、内科系の先生方にも充実した会となることを心より願っております。皆様には、活発なご討議を頂き有意義な学術集会に盛り上げて頂けます様、お願い申し上げます。

日 程 表

2013年8月23日(金)

	第 1 会 場 2FスノーホールB	第 2 会 場 2FスノーホールA	第3会場 2F中会議室201
8:00			
8:50~	開会式		
9:00	9:00~10:30 パネルディスカッション1 「脊髄神経再生治療」 座 長：岡野 栄之 パネリスト：P1-1 岡野 栄之 P1-2 中村 健 P1-3 岩月 幸一 P1-4 鈴木 義久 P.35-38	9:00~11:45 コメディカル・レジデント教育セミナー 「神経伝導検査でどこまでわかる末梢神経障害」 コーディネーター：有村 公良 シンポジスト： 「神経伝導検査の基本とこつ：誰をも納得させる伝導検査記録とは」 CO-1 馬場 正之 「多発神経障害の神経伝導検査」 CO-2 幸原 伸夫 「手根管症候群・肘部管症候群」 CO-3 有村 由美子 「下肢の絞扼性神経障害(entrainment neuropathy)」 CO-4 今井 富裕 共催：日本光電株式会社 P.56-59	9:00~11:00
10:00			ポスター掲示
11:00	10:35~11:35 特別講演1 「末梢が先か、中枢が先か」 座長：柴田 実 演者：中田 力 (日整会01,08)(日手会13-087-01) P.33		11:00~17:40
12:00	11:40~12:00 評議員会		
12:05	12:05~13:05(60分) ランチョンセミナー1 「CIDPの診断と治療」 座長：西澤 正豊 演者：祖父江 元 共催：日本製薬株式会社 (日整会08,13)(日手会13-087-02) P.60		
13:00	13:10~13:40 厚生労働省セッション 「難病対策の見直しの方向性」 座長：西澤 正豊 演者：西嶋 康浩 P.55		
13:40	13:40~15:10 シンポジウム1 「手根管症候群の診断基準」 座 長：桑原 聡 平田 仁 シンポジスト：S1-1 園生 雅弘 S1-2 野寺 裕之 S1-3 内山 茂晴 S1-4 中道 健一 (日手会13-087-03) P.42-45	13:40~14:40 一般演題2 「その他の炎症性神経障害(1)」 吉良 潤一 8~14 P.69-72	ポスター展示
14:00		14:40~15:40 一般演題3 「その他の炎症性神経障害(2)」 荻野美恵子 15~21 P.73-76	
15:00	15:15~16:30 パネルディスカッション2 「新しい治療ガイドライン」 座 長：中川 正法 パネリスト：P2-1 楠 進 P2-2 祖父江 元 P2-3 梶 龍児 P.39-41	15:40~16:25 一般演題4 「基礎病態モデル・再生治療」 長岡 正宏 22~26 P.77-79	
16:00		16:25~17:15 一般演題5 「神経生理・画像・病理検査」 清水 潤 27~32 P.80-82	
16:35	16:35~17:35 一般演題1 「手外科・神経損傷」 牧 裕 1~7 P.65-68		
17:00			
18:00		ポスター発表 1. GBS/CIDP 海田 賢一 P1~P5 2. その他の炎症性神経障害 池田 修一 P6~P10 3. 遺伝性・糖尿病性・中毒性・腫瘍関連ニューロパチー 中川 正法 P11~P15 4. 神経生理・画像・病理検査・病態モデル・その他 郡山 達男 P16~P19 5. 手外科関連・基礎その他 尼子 雅敏 P20~P25	17:40~18:20 ポスター発表 P.111-124
18:40			
18:40~	会員懇親会(ホテル日航新潟 31F 展望室)		

日 程 表

2013年8月24日(土)

	第 1 会 場	第 2 会 場	第3会場
	2FスノーホールB	2FスノーホールA	2F中会議室201
8:00			
8:45~10:15	シンポジウム2 「顔面神経麻痺再建術の進歩」 座 長：上田 和毅 シンポジスト：S2-1 上田 和毅 S2-2 垣淵 正男 S2-3 林 礼人 S2-4 古川 洋志 P.46-49	8:45~9:20 一般演題9 「糖尿病性ニューロパチー(1)」 51~54 神田 隆 P.92-93	8:45~16:00
9:00		9:20~10:05 一般演題10 「糖尿病性(2)・中毒・栄養障害性ニューロパチー」 55~59 佐古田 三郎 P.94-96	
10:00	10:20~10:50(30分) 産業医学講座講演 「業務上疾病としての末梢神経障害」 座長：柴田 実 演者：中平 浩人 P.54		
11:00	10:55~11:55 特別講演2 「MRI and the Enlarged Nerve」 座長：越智 光夫 演者：Robert J. Spinner, M.D., FAANS, FACS (日整会01,08)(日手会13-087-04) P.34		
12:00	12:00~13:00 ランチョンセミナー2 「中枢性神経障害性疼痛 その概念と治療」 座長：平田 仁 演者：谷口 真 (日整会08,13) 共催：イーザイ株式会社 P.61		ポスター展示
13:00	13:05~13:35 総 会		
13:40~15:10	シンポジウム3 「末梢神経の再生治療」 座 長：西澤 正豊 シンポジスト：S3-1 荒木 敏之 S3-2 馬場 広子 S3-3 木山 博資 S3-4 山下 俊英 P.50-53	13:45~14:45 一般演題11 「手根管症候群」 60~66 加藤 博之 P.97-100	
14:00		14:45~15:30 一般演題12 「肘部管症候群」 67~71 宮坂 芳典 P.101-103	
15:00	15:15~16:05 一般演題6 「GBS/CIDP」 33~38 野村 恭一 P.83-85	15:30~16:15 一般演題13 「腫瘍・外科治療」 72~76 西浦 康正 P.104-106	
16:00	16:05~16:55 一般演題7 「遺伝性ニューロパチー」 39~44 佐々木 秀直 P.86-88	16:15~16:50 一般演題14 「診断・評価法 整形・リハ領域」 77~80 柿木 良介 P.107-108	16:00~18:00
17:00	16:55~17:45 一般演題8 「ニューロパチーの基礎研究」 45~50 錫村 明生 P.89-91		ポスター撤去
18:00	17:45~17:55 閉会式・表彰式		
19:00			

特別企画プログラム

2013年8月23日(金) 第1会場 2FスノーホールB

パネルディスカッション1「脊髄神経再生治療」

9:00~10:30

座長：岡野 栄之（慶應義塾大学 医学部 生理学教室）

P1-1	iPS細胞技術の医学への応用	...35
	パネリスト：岡野 栄之（慶應義塾大学 医学部 生理学教室）	
P1-2	脊髄神経再生治療におけるリハビリテーションの基本戦略	...36
	パネリスト：中村 健（和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学）	
P1-3	嗅粘膜移植による脊髄神経再生治療	...37
	パネリスト：岩月 幸一（大阪大学 脳神経外科）	
P1-4	自家骨髄由来細胞を用いた脊髄損傷の治療法の開発	...38
	パネリスト：鈴木 義久（公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 形成外科）	

特別講演1

10:35~11:35

座長：柴田 実（新潟大学大学院 医歯学総合研究科 形成・再建外科学分野）

「末梢が先か、中枢が先か」

...33

演者：中田 力（新潟大学脳研究所 統合脳機能研究センター）

ランチョンセミナー1

12:05~13:05

座長：西澤 正豊（新潟大学脳研究所 臨床神経科学部門 神経内科学分野）

「CIDPの診断と治療」

...60

演者：祖父江 元（名古屋大学 神経内科）

共催：日本製薬株式会社

厚生労働省セッション

13:10~13:40

座長：西澤 正豊（新潟大学脳研究所 臨床神経科学部門 神経内科学分野）

「難病対策の見直しの方向性」

...55

演者：西嶋 康浩（厚生労働省 健康局 疾病対策課）

シンポジウム1「手根管症候群の診断基準」

13:40~15:10

座長：桑原 聡（千葉大学大学院 医学研究院 神経内科学）
 平田 仁（名古屋大学大学院 医学系研究科 手の外科）

- S1-1 「症候と電気診断」 ...42
 シンポジスト：園生 雅弘（帝京大学 神経内科）
- S1-2 「米国と日本におけるCTS診断」 ...43
 シンポジスト：野寺 裕之（徳島大学病院 神経内科）
- S1-3 「手根管症候群診断におけるMRIの役割」 ...44
 シンポジスト：内山 茂晴（信州大学 整形外科）
- S1-4 「画像診断—超音波を中心に」 ...45
 シンポジスト：中道 健一（虎の門病院 リハビリテーション科）

パネルディスカッション2「新しい治療ガイドライン」

15:15~16:30

座長：中川 正法（京都府立医科大学附属北部医療センター）

- P2-1 「ギラン・バレー症候群、フィッシャー症候群 診療ガイドライン」 ...39
 パネリスト：楠 進（近畿大学 神経内科）
- P2-2 「慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチー（CIDP）」 ...40
 パネリスト：祖父江 元（名古屋大学大学院 神経内科）
- P2-3 「多巣性運動ニューロパチーの診療ガイドラインについて」 ...41
 パネリスト：梶 龍兒（徳島大学 神経内科）

2013年8月23日(金) 第2会場 2FスノーホールA

コメディカル・レジデント教育セミナー「神経伝導検査でここまでわかる末梢神経障害」 9:00~11:45

コーディネーター：有村 公良（医療法人三州会 大勝病院）

CO-1	神経伝導検査の基本とコツ： 誰をも納得させる伝導検査記録とは
シンポジスト：馬場 正之（青森県立中央病院 神経内科）	...56
CO-2	多発神経障害の神経伝導検査
シンポジスト：幸原 伸夫（神戸市立医療センター中央市民病院 神経内科）	...57
CO-3	手根管症候群・肘部管症候群
シンポジスト：有村由美子（鹿児島大学医学部 神経内科）	...58
CO-4	下肢の絞扼性神経障害（entrapment neuropathy）
シンポジスト：今井 富裕（札幌医科大学 保健医療学部）	...59

共催：日本光電株式会社

2013年8月24日(土) 第1会場 2FスノーホールB

シンポジウム2「顔面神経麻痺再建術の進歩」

8:45~10:15

座長：上田 和毅 (福島県立医科大学 形成外科)

- S2-1 「遊離筋肉移植術～適応と限界」 ...46
シンポジスト：上田 和毅 (福島県立医科大学 形成外科)
- S2-2 「移植神経に対する端側神経縫合による顔面神経再建」 ...47
シンポジスト：垣淵 正男 (兵庫医科大学 形成外科)
- S2-3 当科における顔面神経麻痺動的再建術の歩みと展望 ...48
～基礎研究から手術手技の変遷～
シンポジスト：林 礼人 (順天堂大学 医学部 形成外科)
- S2-4 「舌下神経と顔面神経による表情筋の神経二重支配を目的とした
顔面神経麻痺のネットワーク型再建」 ...49
シンポジスト：古川 洋志 (北海道大学 医学部 形成外科)

産業医学講座講演

10:20~10:50

座長：柴田 実 (新潟大学大学院 歯学総合研究科 形成・再建外科学分野)

- 「業務上疾病としての末梢神経障害」 ...54
演者：中平 浩人 (新潟青陵大学 看護福祉心理学部)

特別講演2

10:55~11:55

座長：越智 光夫 (広島大学大学院 整形外科)

- 「MRI and the Enlarged Nerve」 ...34
演者：Robert J. Spinner, M.D., FAANS, FACS
(Professor of Anatomy, Neurosurgery and Orthopedics Mayo Graduate School of Medicine, Mayo Clinic, Rochester, MN)

ランチョンセミナー2

12:00~13:00

座長：平田 仁 (名古屋大学大学院 医学系研究科 手の外科)

- 「中枢性神経障害性疼痛 その概念と治療」 ...61
演者：谷口 真 (東京都立神経病院 脳神経外科)

シンポジウム3「末梢神経の再生治療」

13:40~15:10

座長：西澤 正豊（新潟大学脳研究所 臨床神経科学部門 神経内科学分野）

- S3-1 「神経軸索の変性からの保護と再生」 ...50
シンポジスト：荒木 敏之（独立行政法人国立精神・神経医療研究センター 神経研究所
疾病研究第五部）
- S3-2 脱髄性末梢神経障害と髄鞘再生 ...51
シンポジスト：馬場 広子（東京薬科大学 薬学部 機能形態学教室）
- S3-3 運動神経軸索再生とプロテアーゼ ...52
シンポジスト：木山 博資（名古屋大学 大学院医学系研究科・機能組織学）
- S3-4 神経回路の修復を正と負に制御する外因 ...53
シンポジスト：山下 俊英（大阪大学大学院 医学系研究科 分子神経科学）

一般演題プログラム

2013年8月23日(金) 第1会場 2FスノーホールB

一般演題1「手外科・神経損傷」

16:35~17:35 第1会場 2FスノーホールB

座長：牧 裕（一般財団法人新潟手の外科研究所）

1. 特発性前骨間神経麻痺と特発性後骨間神経麻痺の前向き多施設臨床研究 (INPS-JAPAN):
第1報 ...65
演者：前・後骨間神経麻痺 前向き多施設研究グループ
(前・後骨間神経麻痺前向き多施設研究グループ)
2. 前腕部尺骨神経損傷に対し腓腹神経移植を行った1例 ...65
演者：吉澤 貴弘（赤心堂病院 整形外科）
3. 外傷性の腋窩神経麻痺に対し橈骨神経移行術で再建を行った一例 ...66
演者：岡本 駿郎（金沢大学 医学部 整形外科）
4. 上腕骨遠位部骨折の手術に伴う尺骨神経障害をいかに回避するか？ ...66
演者：森谷 史朗（岡山済生会総合病院 整形外科）
5. 手術侵襲に誘発されたと考えられる末梢神経障害の検討 ...67
演者：石井 久雄（名古屋大学 手の外科）
6. 医事紛争事例での注射による末梢神経損傷の後遺障害の検討 ...67
演者：勝見 泰和（宇治武田病院）
7. 腰痛の原因と考えられた上殿皮神経障害症例における上殿皮神経の病理所見 ...68
演者：千葉 泰弘（釧路労災病院 脳神経外科）

2013年8月23日(金) 第2会場 2FスノーホールA

一般演題2「その他の炎症性神経障害(1)」

13:40~14:40

座長：吉良 潤一 (九州大学 神経内科)

8. 神経伝導検査による糖尿病性神経障害の重症度診断アルゴリズム ...69
 演者：馬場 正之 (青森県立中央病院 神経内科)
9. Autoimmune autonomic ganglionopathyを合併し、抗ganglionicアセチルコリン受容体抗体が陽性であった重症筋無力症クリーゼの1例 ...69
 演者：中西 俊人 (熊本大学 医学部附属病院 神経内科)
10. Acute sensory small fiber neuropathyと思われる2例 ...70
 演者：喜多也寸志 (兵庫県立姫路循環器病センター 神経内科)
11. 亜急性感覚性ニューロパチー症例に認められた抗Trk抗体の意義について ...70
 演者：植田 晃広 (藤田保健衛生大学 医学部 脳神経内科学)
12. 神経サルコイドーシスの疼痛評価 ...71
 演者：佐野 宏徳 (山口大学大学院 医学系研究科 神経内科学)
13. サルコイドーシスによる末梢神経障害の病理学的特徴 ...71
 演者：高橋 美江 (名古屋大学 医学部 神経内科)
14. IgG4関連疾患による末梢神経障害の臨床病理学的特徴 ...72
 演者：大山 健 (名古屋大学 医学部 神経内科)

一般演題3「その他の炎症性神経障害(2)」

14:40~15:40

座長：荻野美恵子 (北里大学医学部 神経内科学)

15. 中枢・末梢連合脱髄症における全国臨床調査報告および抗neurofascin抗体陽性率の検討 ...73
 演者：緒方 英紀 (九州大学大学院 医学研究院 神経内科学)
16. HIV感染症に伴う末梢神経障害の検討 ...73
 演者：小林 麗 (名古屋医療センター 神経内科)
17. POEMS症候群の一部検例 ...74
 演者：小林 洋介 (岡崎市民病院 脳神経内科)
18. POEMS症候群におけるニューロパチーの病態：軸索機能検査による検討 ...74
 演者：三津間さつき (千葉大学大学院 医学研究院 神経内科学)
19. 運動神経枝の生検で高度の軸索変性を確認した前骨間神経麻痺の1例 ...75
 演者：阿部 隆太 (信州大学医学部 脳神経内科、リウマチ・膠原病内科)
20. 多発性脳神経ニューロパチーを伴った混合性クリオグロブリン血症による末梢神経障害の1例 ...75
 演者：加納 崇裕 (北海道大学 神経内科)
21. 神経ボレリア症におけるアメリカ型とヨーロッパ型の比較検討 ...76
 演者：堅田 慎一 (新潟大学脳研究所 臨床神経科学部門 神経内科学分野)

一般演題4「基礎病態モデル・再生治療」

15:40~16:25

座長：長岡 正宏（日本大学駿河台病院 整形外科）

22. 手根管内における神経癒着モデルの検討 ...77
 演者：多田 薫（金沢大学 医学部 整形外科）
23. ラット坐骨神経を用いた放射線誘発性末梢神経障害の検討 第2報 ...77
 演者：奥原裕佳子（広島大学大学院 整形外科学）
24. 機械的電気刺激と運動神経細胞移植を用いた麻痺筋の機能再建 ...78
 演者：米田 英正（名古屋大学 手の外科）
25. Motoneuron Integrated Striated Muscles (MISM)による麻痺再建における移植細胞数の検討 ...78
 演者：加藤 宗一（名古屋大学 手の外科）
26. iPS細胞ハイブリッド型人工神経による末梢神経の再生医療 ...79
 ーマウス坐骨神経欠損モデルにおける長期成績と安全性についてー
 演者：上村 卓也（大阪市立大学大学院 医学研究科 整形外科学）

一般演題5「神経生理・画像・病理検査」

16:25~17:15

座長：清水 潤（東京大学 神経内科）

27. Palmar mixed methodでのpitfall ...80
 演者：神谷 久雄（帝京大学 医学部 神経内科）
28. 手掌記録と指記録による正中感覚神経活動電位振幅の比較 ...80
 演者：長谷川 修（横浜市立大学 附属市民総合医療センター 総合診療科）
29. 電気生理学的検査が診断に有用であった小胸筋症候群の一例 ...81
 演者：今村 友裕（九州大学医学部 神経内科）
30. 神経超音波検査による脱髄型CMTとCIDPの鑑別補助診断に適した測定部位の検証 ...81
 演者：杉本 太路（広島大学病院 脳神経内科）
31. Charcot-Marie-Tooth 病診断における神経超音波検査の有用性の検討 ...82
 演者：能登 祐一（京都府立医科大学大学院 医学研究科 神経内科学）
32. 神経線維腫症における腓腹神経病理所見 ...82
 演者：橋本 里奈（名古屋大学 神経内科）

2013年8月24日(土) 第1会場 2FスノーホールB

一般演題6「GBS/CIDP」

15:15~16:05

座長：野村 恭一（埼玉医科大学総合医療センター 神経内科）

33. Guillain-Barré症候群患者血清における抗ganglionicアセチルコリン受容体抗体の測定 ...83
 演者：中根 俊成（長崎川棚医療センター 臨床研究部）
34. ギラン・バレー症候群/フィッシャー症候群以外の抗GalNAc-GD1a抗体陽性ニューロパチーの臨床像 ...83
 演者：尾上 祐行（防衛医科大学校 内科3 神経抗加齢血管内科）
35. 抗galactocerebroside抗体陽性で末梢神経障害を合併した急性散在性脳脊髄炎の臨床的特徴 ...84
 演者：寒川 真（近畿大学 医学部 神経内科）
36. 巣状糸球体硬化症を伴ったCIDPの2症例 ...84
 演者：両角 佐織（名古屋第二赤十字病院 神経内科）
37. 血液神経関門の破綻が慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチーの臨床病型を決定する ...85
 演者：清水 文崇（山口大学大学院医学系研究科 神経内科学）
38. 当院におけるフィッシャー症候群再発4症例の臨床的特徴の検討 ...85
 演者：石井 淳子（神戸市立医療センター中央市民病院 神経内科）

一般演題7「遺伝性ニューロパチー」

16:05~16:55

座長：佐々木秀直（北海道大学大学院 医学研究科・医学部 神経内科学分野）

39. 次世代シーケンサーを利用したCharcot-Marie-Tooth病の包括的遺伝子診断 ...86
 演者：橋口 昭大（鹿児島大学 神経内科・老年病学）
40. シャルコー・マリー・トゥース病患者の筋疲労回復特性に関する筋電図学的検討 ...86
 演者：宮口 琢磨（国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 理学療法学科）
41. Charcot-Marie-Tooth病1A型とCIDPの横隔神経M波の検討 ...87
 演者：成川 真也（埼玉医科大学総合医療センター 神経内科）
42. バルプロ酸はCMT2型の末梢神経変性を改善する ...87
 演者：宮本 幸（国立成育医療研究センター研究所 薬剤治療研究部 分子薬理研究室）
43. 軽度の表現型を呈したCharcot-Marie-Tooth 病4B1の検討：本邦初報告例 ...88
 演者：村上 龍文（川崎医科大学 神経内科）
44. 複数回の絞扼性ニューロパチーに対する手術を受け、数年後、遺伝性圧脆弱性ニューロパチーと診断された61歳男性例 ...88
 演者：木下 朋実（信州大学医学部附属病院 脳神経内科、リウマチ・膠原病内科）

一般演題8「ニューロパチーの基礎研究」

16:55~17:45

座長：錫村 明生（名古屋大学環境医学研究所 神経免疫分野）

45. 髄鞘形成を負に制御する新規分子Dock7とその脱髄疾患治療標的としての可能性 ...89
 演者：山内 淳司（国立成育医療研究センター研究所 薬剤治療研究部 分子薬理研究室）
46. ラット視床下部弓状核の興奮性刺激時における自律神経活動 ...89
 演者：中村 健（和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学）
47. 脱細胞化処理した同種神経は神経再生の足場として有効である ...90
 演者：伊藤聡一郎（東京医科歯科大学 生体材料工学研究所）
48. Methylcobalaminはシュワン細胞でのミエリン蛋白の発現を促進する ...90
 演者：西本 俊介（大阪大学大学院 医学系研究科 器官制御外科学）
49. GLP-1受容体作動薬Exendin-4による軸索伸長および髄鞘形成促進 ...91
 演者：塚本 雅美（東京都医学総合研究所 末梢神経病態研究室）
50. TAG-1欠損マウスにおける実験的自己免疫性神経炎による臨床病理学的解析 ...91
 演者：飯島 正博（名古屋大学 神経内科）

2013年8月24日(土) 第2会場 2FスノーホールA

一般演題9「糖尿病性ニューロパチー(1)」

8:45~9:20

座長：神田 隆 (山口大学 神経内科)

51. 糖尿病性外眼筋麻痺の臨床像 ...92
 演者：小河 健一 (和歌山県立医科大学附属病院紀北分院内科)
52. 遅れて腕神経叢障害を合併し、免疫グロブリン大量静注療法とメトトレキサート
 少量間欠療法が奏効した糖尿病性筋萎縮症の1例 ...92
 演者：西川 智子 (愛知医科大学 神経内科)
53. 糖尿病における高血糖と痛み ...93
 演者：三澤 園子 (千葉大学大学院 医学研究院 神経内科学)
54. C線維刺激を用いた交感神経皮膚反応の糖尿病神経障害評価への応用 ...93
 演者：長谷川 修 (横浜市立大学 附属市民総合医療センター 総合診療科)

一般演題10「糖尿病性(2)・中毒・栄養障害性ニューロパチー」

9:20~10:05

座長：佐古田三郎 (国立病院機構刀根山病院 神経内科)

55. 網羅的メタボローム解析による糖尿病性神経障害の新規発症機序の解明 ...94
 演者：水上 浩哉 (弘前大学大学院 医学研究科 分子病態病理)
56. DPP-IV阻害薬は2型糖尿病性神経障害におけるインスリン抵抗性を改善する ...94
 演者：坪井堅太郎 (弘前大学大学院 医学研究科 分子病態病理学講座)
57. ボルテゾミブによる中毒性ニューロパチーの評価：週1回投与法で軸索興奮性は
 変化するか？ ...95
 演者：滋賀 健介 (京都府立医科大学 医学教育学)
58. Amiodaroneによる末梢神経障害：シュワン細胞株IFRS1およびPC12-IFRS1
 共培養系を用いた解析 ...95
 演者：三五 一憲 (東京都医学研 末梢神経病態)
59. ニューロパチーにおける葉酸欠乏の意義 ...96
 演者：小池 春樹 (名古屋大学 医学部 神経内科)

一般演題11「手根管症候群」

13:45~14:45

座長：加藤 博之（信州大学 運動機能学講座）

60. 手根管症候群手術例の就労状況、手または手首の痛みとしびれ、手の動作障害に関するアンケート調査 ...97
 演者：畑中 大介（信州大学 整形外科）
61. 手根管症候群の電気診断－神経生理学的重症度と針筋電図所見の関連性－ ...97
 演者：児玉 三彦（東海大学 医学部 専門診療学系 リハビリテーション科学）
62. しびれを自覚しない手根管症候群症例の手根管内圧 ...98
 演者：吉田 綾（取手北相馬保健医療センター医師会病院 整形外科）
63. 特発性手根管症候群の年齢別特徴と手術成績 ...98
 ー高齢者における鏡視下手根管開放術の有用性－
 演者：高木 岳彦（小郡第一総合病院 整形外科）
64. 特発性と続発性手根管症候群の治療成績 ...99
 演者：山本美知郎（名古屋大学 手の外科）
65. 手根管症候群重症例におけるICG蛍光法を用いた神経上膜剥離の効果の検討 ...99
 演者：岡田 充弘（大阪市立大学大学院 医学研究科 整形外科）
66. 手根管症候群重症例における母指対立再建術の治療成績 ...100
 ー移行腱の縫着部位による比較検討－
 演者：森澤 妥（独立行政法人国立病院機構埼玉病院 整形外科）

一般演題12「肘部管症候群」

14:45~15:30

座長：宮坂 芳典（仙塩利府病院 整形外科）

67. 肘部管症候群術後の客観的、主観的上肢機能の長期的変化 ...101
 演者：井戸 芳和（信州大学医学部附属病院 リハビリテーション部）
68. 肘部管症候群149例の患者背景、肘部病態、麻痺重症度の内訳 ...101
 演者：佐藤 信隆（山梨大学 医学部 整形外科）
69. 肘部管症候群患者における尺骨神経伸長度 ー病態との関連－ ...102
 演者：越智 健介（東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター 整形外科）
70. 肘部管症候群に対する一期的示指外転再建術：Neviaser法における工夫と成績 ...102
 演者：加藤 直樹（埼玉成恵会病院 埼玉手外科研究所）
71. 屈筋回内筋筋膜切離を行った肘部管症候群の4例 ...103
 演者：有野 浩司（防衛医科大学校 整形外科）

一般演題13「腫瘍・外科治療」

15:30~16:15

座長：西浦 康正（筑波大学附属病院 土浦市地域臨床教育ステーション）

72. 大腿痛を呈した卵巣嚢腫の1例 ...104
 演者：原 由紀則（都立広尾病院 整形外科・末梢神経外科）
73. von Recklinghausen病に発症した悪性末梢神経鞘腫瘍の1例 ...104
 演者：堀内 孝一（川崎市立川崎病院 整形外科）
74. 四肢に発生した神経鞘腫の術後成績 ...105
 演者：岡田 正人（金沢医科大学 医学部 整形外科）
75. 当科における上臀皮神経障害の外科治療 ...105
 演者：國保 倫子（日本医科大学 千葉北総病院 脳神経センター）
76. 正中神経に発生した線維脂肪性肥大の2例 ...106
 演者：八野田 愛（金沢大学 整形外科）

一般演題14「診断・評価法 整形・リハ領域」

16:15~16:50

座長：柿木 良介（京都大学 リハビリテーション部）

77. 特発性前・後骨間神経麻痺の「砂時計様くびれ」診断における超音波検査の有用性 ...107
 演者：四宮 陸雄（広島大学 医学部 整形外科）
78. 障害部位特定のために後骨間神経と橈骨神経の運動神経伝導検査の併用が有用であった2症例 ...107
 演者：武藤 光弘（医療法人三仁会あさひ病院 リハビリテーション科）
79. 肩関節疼痛性疾患の電流知覚閾値の変化 ...108
 演者：尼子 雅敏（防衛医科大学校 整形外科学講座）
80. 思春期前小児における脊柱起立筋の表面筋電図パワースペクトル解析を用いた腰背部筋疲労特性に関する検討 ...108
 演者：西村 行秀（和歌山県立医科大学 医学部 リハビリテーション科）

ポスター発表プログラム

2013年8月23日(金) 第3会場 2F中会議室201

ポスター発表1「GBS/CIDP」

17:40~18:20

座長：海田 賢一（防衛医科大学校 内科3 神経内科部門）

- P1. 首下がりで発症し、血清抗GM1、GQ1b、GT1b抗体が陽性であった
Guillain-Barré症候群の1例 ...111
演者：結城奈津子（舞鶴医療センター 神経内科）
- P2. 高度の自律神経障害を呈したAutoimmune autonomic ganglionopathyの1例 ...111
演者：小阪 崇幸（国立病院機構熊本医療センター 神経内科）
- P3. 運動および感覚神経伝導速度と髄液検査で異常を認めなかったCIDPの1例 ...112
演者：久保あゆ香（名古屋医療センター 神経内科）
- P4. 単純血漿交換後のimmunologic reboundが疑われた抗MAG抗体関連
ニューロパチーの1例 ...112
演者：伊藤 愛（三重大学 医学部 神経内科）
- P5. 人工呼吸管理離脱困難であった抗GM1 IgG抗体、抗GalNAc-GD1a IgG
抗体陽性Bickerstaff脳幹脳炎の1重症例 ...113
演者：富田 稔（豊田厚生病院 神経内科）

ポスター発表2「その他の炎症性神経障害」

17:40~18:20

座長：池田 修一（信州大学 脳神経内科、リウマチ・膠原病内科）

- P6. 前骨間神経麻痺に対する免疫グロブリン大量静注療法（IVIg）と
ステロイドパルス療法併用の治療効果 ...114
演者：永松清志郎（信州大学 医学部 脳神経内科、リウマチ膠原病内科）
- P7. 免疫グロブリン大量療法が奏効した両側腕神経叢炎の一例 ...114
演者：西山亜由美（東北大学 神経内科）
- P8. 心筋障害・末梢神経障害で発症したChurg-Strauss症候群における突然死の
1剖検例 ...115
演者：池田 昇平（豊田厚生病院 内科）
- P9. 生検神経内にBリンパ球集積を認めた血管炎性ニューロパチー ...115
演者：岡 伸幸（国立病院機構南京都病院 神経内科）
- P10. IgG4関連リンパ節症に合併し、神経上膜に細胞浸潤を認めた多発性単神経炎
の1例 ...116
演者：川頭 祐一（名古屋大学 医学部 神経内科）

ポスター発表3 「 遺伝性・糖尿病性・中毒性・腫瘍関連ニューロパチー」 17:40~18:20

座長：中川 正法（京都府立医科大学附属北部医療センター）

- P11. 末梢神経へ広範な細胞浸潤をきたした急性リンパ性白血病に伴う多発神経炎の
1剖検例 ...117
演者：川頭 祐一（名古屋大学 医学部 神経内科）
- P12. 肺小細胞の部分寛解後に発症した膀胱直腸障害を主体とする傍腫瘍性運動感覚
ニューロパチーの1例 ...117
演者：長山 成美（金沢医科大学 神経内科学）
- P13. 本邦初の家族性アミロイドポリニューロパチー（FAP ATTR Ala45Asp）
の1症例 ...118
演者：道鬼つかさ（熊本大学 神経内科）
- P14. デュロキセチンが奏功した治療後神経障害の1例 ...118
演者：出口 尚寿（鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 糖尿病・内分泌内科学）
- P15. Charcot-Marie-Tooth病306例のExome解析による網羅的遺伝子診断 ...119
演者：樋口雄二郎（鹿児島大学医歯学総合研究科 神経内科・老年病学講座）

ポスター発表4 「 神経生理・画像・病理検査・病態モデル・その他」 17:40~18:20

座長：郡山 達男（広島市総合リハビリテーションセンター）

- P16. 感覚神経活動電位比較による末梢神経障害の評価 ...120
演者：片山 雅史（熊本機能病院 神経生理センター）
- P17. 特発性神経痛性筋萎縮症(idiopathic neuralgic amyotrophy)における
腕神経叢STIR-MRIの特徴 ...120
演者：福島 和広（信州大学 医学部 脳神経内科, リウマチ・膠原病内科）
- P18. 実験的自己免疫性神経炎に対するirbesartan投与の影響 ...121
演者：北蘭 久雄（東邦大学医療センター大橋病院 神経内科）
- P19. Neuronal intranuclear inclusion diseaseの生前診断 ...121
演者：曾根 淳（名古屋大学 医学部 神経内科）

座長：尼子 雅敏（防衛医科大学校 整形外科）

- P20. 上腕部での正中神経皮下断裂の1例 ...122
 演者：原 友紀（筑波大学 医学医療系 整形外科）
- P21. 術後の電気生理学検査で改善が確認されたfibrous bandによるGuyon管症候群の1例 ...122
 演者：金谷 耕平（札幌医科大学 整形外科学講座）
- P22. 肘部管症候群におけるdouble crush hypothesisについて ...123
 演者：澁谷 亮一（協立病院 整形外科）
- P23. Multiple nerve compressionの外科的治療と臨床的意義 ...123
 演者：高木 岳彦（Christine M. Kleinert Institute for Hand and Microsurgery）
- P24. ラマン分光顕微鏡による末梢神経の再生評価 ...124
 演者：森崎 真介（京都府立医大大学院 運動器機能再生外科学（整形外科））
- P25. 歯髄幹細胞による末梢神経麻痺細胞治療の新たな可能性 ...124
 演者：山本 翼
 （国立長寿医療研究センター 歯科口腔先進医療開発センター 再生歯科医療研究部）